



平成21年

あながわはなぞのようちえん

今月の「ののさま」のことは

ほうおんかんしゃ
報恩感謝

9月号



敬老の日

園だより

社会や自然の恵みに
感謝しよう。

今月の予定



日	曜	活動内容	保育	体操教室			給食
				長	中	少	
1	火	始業式	半日				
2	水	年中組インターナショナルプール	一日				
3	木	尿検査問診票提出	一日				○
4	金		一日	○			○
5	土	おやおや活動(わらべうた)	休園				
7	月	年長お茶のお作法	一日				
8	火		一日			○	○
9	水	8月うまれのお誕生会 尿検査提出日	半日				
10	木	年中組お茶のお作法	一日				○
11	金	避難訓練	一日	○			○
12	土	ネイチャーQ園隊・星空 4:00~	休園				
14	月		一日				
15	火	身長・体重測定	一日		○		○
16	水	年長組インターナショナルプール	一日				
17	木	9月生まれのお誕生会 1:00~	一日				○
18	金		一日			○	○
24	木		一日				○
25	金		一日	○			○
28	月		一日				
29	火		一日		○		○
30	水		半日				

【尿検査について】

千葉市で実施する尿検査を今月行います。3日に問診票の提出をお願いします。9日(火)の10:00までに、採尿した容器を園バスまたは事務所にご提出ください。費用は、無料です。

【運動会について】

10月10日(土)に穴川中央公園にて行います。後日詳細をお知らせいたしますので、競技などにつきましてもご協力をお願いいたします。



【予定変更のお知らせ】

10月の「稲毛区民まつり」が、年間予定表では17日(土)となっておりますが、正しい日程は10月18日(日)です。詳細につきましては、後日あらためてお知らせいたしますが、日程の変更のみ先にお知らせいたします。

2学期のスタートにあたり

すべての持ち物、衣服・肌着・靴下・靴などの記名をし直して下さい。洗濯などで消えかかっていると、お子さんの気持ちは心細いものです。よろしくお願ひいたします。

①半日保育について

2日(水)からお弁当・給食がはじまり、一日保育となります。

②衣替えの移行期間について

原則として、10月1日から衣替えで、冬服・冬帽子となりますが、10月に入っても冬服では暑い日があるかと思ひます。そこで、10月9日(水)まで移行期間として、夏服・夏帽子でもかまいませんので、そのようにお子さんに話して下さい。

③身長・体重測定

15日(火)に測定いたします。当日は、全園児着替えやすいように体操服で登園するとよいでしょう。結果は、9月末に「しゅっせきノート」に記録します。

④プールについて(詳細添書)

久しぶりですので、下記忘れ物のないようお願いします。
忘れ物チェック
水着・帽子・合意カード・タオル・ビニール袋・ビーチバッグ



⑤白トレーナーの販売について

秋冬に向かい、体操着の上に着るトレーナーを事務所にて販売しております。ご希望の方は、雑費袋にてお申し込み下さい。(一年中販売しております。)
サイズと値段
130cmまで: ¥2, 205
140cm以上: ¥2, 625

今月の保育

単元	保育のねらい	活動	予想される子どもの状態と対応
年長組	・二学期に期待を持ち、遊びや生活がより楽しくなるよう、みんなで取り組む。	「おチャめ仲間と 運動会!」	運動会や秋たんけんなど、年長児は、たのしい行事に期待して張り切って登園することでしょう。負けても失敗しても、再び挑戦していく力を持っているのが子ども本来の姿です。ちゃんと並んでいるなど外見や競争に勝つことより、精一杯の取り組みこそ大切と、周囲の大人や仲間どうしでも、認め励まし合ひましょう。
	・初秋の自然にふれ、草花や虫などの様子に興味関心を持つ。	「お花・虫たち・・・みんな生きているんだね!」	
年中組	・友だちと好きな遊びを楽しみながら、生活リズムを取り戻す。	「みんなのちからで へんしんパラバルーン!!」	年中児は、積極的に活発さを増す時期です。自己主張やトラブルは、コミュニケーションを学ぶチャンス! 心配して過保護にすれば、指示を待つ子どもになって、いつまでも自立できません! 集団行動の中でも、一人ひとり性格や思いが違いますから、心配なときは早めに、先生にご相談ください。個性豊かに逞しく育てましょう。
	・みんなで、思いきり体を動かす楽しさを味わう。	「手洗い うがいで 元気っ子!」	
年少組	・園生活のリズムを取り戻し、友だちと関わりながら、好きな遊びを楽しむ。	「なかよしかけっこ よーいどん!」	言葉の数が驚くほどにぐんと増え、だれにでも聞いてもらいたい様子です。そうして、友だちや先生と楽しむ園での遊びや生活を徐々に思い出します。小さくとも個性があり、一人ひとり、興味やペースが違いますが、運動会に向かって、みんなで同じことに取り組む体験も無理なくしていきます。そこでも大切なのは、比較するより出ていることを認めることです。
	・思いきり体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。	「おしりフリフリ♪サンパ!」	

タイミング

夏期保育中の「みたまおくり」は、インフルエンザのために大事をとって中止にさせていただきました。楽しみにしていた子どもたちには、とても残念な思いをさせてしまいましたが、健康第一の対応にご理解をいただき、ありがとうございます。

みたまおくりは残念でしたが、秋には運動会や秋たんけんなど、たくさんのお楽しみが待っています。

園庭の猫の額のたんぼも、夏休み中に花が咲いて、一人前に稲穂が垂れてきました。田植えの時期が遅かった割には、よくぞ稲らしく成長したと、いとおいさえ思えます。集中豪雨や日照りや強風などに耐えた姿を思い返すと、そんな思いはなおさらです。

これからは、すずめの大群に目を光らせ、収穫のタイミングを逃さないようにしなければと思います。稲刈り、乾燥、脱穀、精米・・・、その後どうやって食べようか、子どもたちと相談しながら考えてみたいと思ひています。

農家をされている保護者の方が、そんなたんぼを見て話してくださいました。

肥料を施すタイミングの一つに、「穂肥え」というのがあるそうです。大粒なお米にするための肥料ですが、あまり効きすぎると穂が重くなって稲が倒れてしまいます。倒れた穂が地面に着いてしまったり、もうお米として収穫はできなくなるそうです。

お米を上手に作る上で大切な水の管理の中にも、「穂水」というのがあります。これも、実の詰まったお米を作るための作業だと思ひます。

「穂肥え」「穂水」とも、成長の途中で肥料や水やりをするタイミングを教えてください。先人のすばらしい知恵です。ところが、私たちが子育てをするときには、人より早くとか、人よりたくさんとか、子どもの成長に合わせたタイミングを無視しがちなような気がしてなりません。子どもたちは柔軟な頭の持ち主ですから、教えたらいくらでも吸収します。でも、頭でっかちになったら稲と同じように倒れてしまうかもしれません。

子どもには子どもなりの成長、秋には秋にふさわしい実りが一番タイムリーといえるでしょう。稲に教えられた、夏の日でした。

いよいよ新学期が始まりますが、インフルエンザの流行が予想されていますので、予防などの健康管理もタイミングをはずさないようにしましょう。